

**IMEMGS**

**Research Papers : Muslims in Japan No.14**

イスラーム教徒人口の推計  
**2013年**

店田 廣文

**IMEMGS**

**Institute for Multi-ethnic and Multi-generational Societies  
WASEDA UNIVERSITY, Tokyo, Japan**

**May, 2015**

Faculty of Human Sciences, Waseda University  
Center for Research on Asian Societies  
2-579-15 Mikajima, Tokorozawa City 359-1192, Japan

資料

# イスラーム教徒人口の推計

2013 年

店田 廣文

## 目次

Abstract .....	2
序 .....	3
1. 世界のムスリム人口.....	4
2. 日本のムスリム人口.....	10
3. まとめにかえて .....	16

## Abstract

## Materials

### Muslim Population in the World and Japan, 2013

TANADA Hirofumi

(Faculty of Human Sciences, Waseda University)

In the 21<sup>st</sup> century, the Islamic societies have played important roles in the political, economic and cultural fields in the World. In this paper, I will show the present status of Muslim population in the World and Japan (as of 2013). The author published the estimated Muslim population in the world for the year 2011 before, so the estimated Muslim population described hereafter will be the revised estimate, demonstrating the current situation of Islamic societies in 2013 in terms of population. Regarding the Muslim population in Japan at the end of the year 2012, the estimated population was about 110 thousands according to the estimate based on the “Statistics on the Foreigners Registered in Japan” and other materials.

## 序

日本社会におけるイスラーム教徒（以下、ムスリムとする）と日本人との本格的な交流の開始から一世紀以上が経過し、2010年末の日本に居住しているムスリム人口は、10万人を超える規模にまで増加した。国内に開設されたイスラーム礼拝施設（モスク）は1980年代はじめには4つに過ぎなかったが、2014年11月現在、その数は80を越えた。<sup>1</sup>一方、2014年から2015年にかけて、中東における「イスラーム過激派」の勢力伸長と同勢力が日本社会に与えた大きな衝撃は、改めて国の内外におけるイスラームへの関心を高めるところとなった。本稿では、先に発表した「世界と日本のムスリム人口 2011年」<sup>2</sup>に掲載したムスリム人口推計を更新して、2013年の世界のムスリム人口と2012年末の日本のムスリム人口に関するデータを参考資料として提示することを目的とする。

巷間では、2025年のムスリム人口が「世界人口の30%」になるというサミュエル・ハンチントンの『文明の衝突』に述べられた推計がよく引用されてきたが、<sup>3</sup>最近では、様々な統計資料や研究をベースにして、より実状に近いと思われる人口推計の試みが行われている。<sup>4</sup>筆者も、2000年や2006年の世界人口推計を利用して、それぞれ当時の世界のムスリム人口推計を行ってきたが<sup>5</sup>、ムスリム人口に対する社会的関心も高いことから、2011年に続き、2013年の時点で推計を更新した改訂版を作成することとしたのである。

世界のムスリム人口については、その歴史的な推移と2013年時点の国別ムスリム人口推計等を以下に掲載する。推計方法は、前稿と同じく各国のムスリム人口比率のデータを収集し、国連推計による各国人口を掛け合わせて、国別のムスリム人口を算出した。前稿では各国人口のデータとして国連の「世界人口推計2010年」を使用した。本稿では「世界人口推計2012年」を使用して、2013年の人口をベースとした推計人口を掲載している。日本のムスリム人口についても、前稿と同様の方法で推計をおこなう。今回使用する主たる資料は『在留外国人統計 平成25年版』（財団法人・入管協会）の第1表に記載されている国籍別・在留資格別の在留外国人数である。この表には、2012年末現在のデータが掲載されており、これをもとに日本に住んでいる外国人ムスリムおよび日本人ムスリムの合計人口について推計した。

なお、本稿では人口推計の概要を提示することを目的としており、推計結果の内容につ

---

<sup>1</sup> 店田廣文・岡井宏文「日本のイスラーム：ムスリム・コミュニティの現状と課題」『宗務時報』119号、2015年。

<sup>2</sup> 店田廣文「世界と日本のムスリム人口 2011年」『人間科学研究』26巻1号、2013年。

<sup>3</sup> サミュエル・ハンチントン『文明の衝突』（鈴木主税訳、1998年、集英社）91頁。Jean Bourgeois-Pichat, “Le nombre des homes: etat et prospective”, Albert Jacquard, *Les Scientifiques Parlent*, Hachette, 1987, p.154, Tableau 7.

<sup>4</sup> 最近よく利用されているムスリム人口推計として、次の資料がある。この資料によれば、2010年のムスリム人口推計は、16億19百万人である。Pew Research Center, *The Future of the Global Muslim Population Projections for 2010-2030*, January 27, 2011. また2015年4月に、2010～2050年の世界の宗教人口に関する推計も公開された。*The Future of World Religions: Population Growth Projections, 2010-2050*, April 2, 2015 (<http://www.pewforum.org/2015/04/02/religious-projections-2010-2050/>; 2015年4月6日参照)

<sup>5</sup> 店田廣文「イスラーム世界の将来人口」『統計』53巻5号（2002年5月）、店田廣文「世界のムスリム人口・日本のムスリム人口」『在日ムスリムの社会経済的活動と宗教的ネットワークに関する調査研究』2007～2008年度科学研究費補助金最終報告書、早稲田大学人間科学学術院（2009年）。

いての解説などは最低限としたこととお断りしたい。前回の推計から 2 年しか経過していないということもあり、推計結果を見る限り、世界のムスリム人口をめぐる状況に、大きな変化は観察されないといつて良い。

一方で、日本のムスリム人口推計については、後述するように推計人口が 2 年前と比べ、減少している事、依拠した統計表の内容に若干の変更が生じていることもあり、若干詳しく言及する。本稿の最後には、2025 年と 2050 年の世界のムスリム人口推計を参考データとして掲載した。なお、今回は 2013 年の概要を報告しているが、各国のムスリム人口比率については 2011 年時点のデータを使用しているため、ムスリム人口比率について再検討の必要があることを付言しておきたい。

## 1. 世界のムスリム人口

世界の宗教人口推計によれば、1900 年のムスリム人口は 1 億 9994 万人(世界人口の 12.3%)であったが、1950 年には 3 億 1570 万人 (13.6%) とわずかながら比率は上昇した<sup>6</sup>。その後、世界人口の増加率をしのぐペースでムスリム人口は急増し、筆者の推計によると、2000 年のムスリム人口は 12 億 7603 万人 (21.1%)、そして、2013 年現在の世界のムスリム人口は、15 億 9635 万人と世界人口の 22.3%である (表 1)。

ムスリム人口について国勢調査等によって把握できる国はカナダやイギリスなど少数にとどまっている。また、イスラームには信者数を把握するシステムも存在しないため、ムスリム人口については、民族構成、モスク等の数、外国人人口統計など種々の間接的なデータによって、各国のムスリム人口把握が行われてきた。

**表 1. 世界のムスリム人口推計 (1900 年～2013 年)**

	1900 年*	1950 年**	2000 年***	2011 年****	2013 年
世界のムスリム人口 (千人)	199, 940	315, 700	1, 276, 030	1, 548, 969	1, 596, 347
世界人口(千人)	1, 619, 626	2, 525, 779	6, 127, 700	6, 974, 036	7, 162, 119
世界人口にしめる割合 (%)	12. 3	13. 6	21. 1	22. 2	22. 3
ムスリム人口増加率 (%)	---	0. 92	2. 83	1. 78	1. 52
世界人口増加率 (%)	---	0. 89	1. 79	1. 18	1. 34

資料 : \**World Christian Encyclopedia*, 2nd ed. 2001

\*\**1951 Britannica Book of the Year*, 1951

\*\*\*拙稿「イスラーム世界の将来人口」

\*\*\*\*拙稿「世界と日本のムスリム人口 2011 年」

United Nations, *The Determinants and Consequences of Population Trends*, Vol.1, 1973

U.N., *World Population Prospects. The 2012 Revision*, 2013. (web ver.)

<sup>6</sup>*World Christian Encyclopedia*, 2<sup>nd</sup> ed. Oxford University Press, 2001.

本稿では、世界のムスリム人口を把握するために、後出の表 3 に注記した 4 つの資料等によりながら、まず各国人口に占めるムスリム人口比率を確定したうえで、国連による「世界の人口推計 2012 年」を利用して、2013 年時点のムスリム人口総数を算出するという手順を取った。世界の 200 カ国以上の国・地域にムスリム人口は存在するといわれているが、表 3 に掲示した国・地域以外のムスリム人口は、本稿での推計に含まれない。しかし、これらの国・地域のムスリム人口はきわめて少なく、全体の人口動向は各表に示されているとおりである。

まず 2013 年の世界の地域別ムスリム人口の分布割合を示した表 2 を見ると、2000 年当時の推計人口と大きな変化はないと見なすことができる。アジア、アフリカ、オセアニア、アメリカ、ヨーロッパの 5 地域でみると、アジアが全体の 68%、アフリカが 29%を占めており、その他の 3 地域を合わせても、3%強であり、2000 年と比べると、アフリカの比率が僅かながら上昇しているが、大勢に変化はない。

**表 2. 世界のムスリム人口/地域別、2013 年**

地域	地域人口 (千人)	ムスリム人口 (千人)	地域内ムスリム人口比率	対全ムスリム人口比
アフリカ	1, 111, 000	463, 313	41. 7%	29. 0%
アジア	4, 299, 000	1, 079, 772	25. 1%	67. 6%
ヨーロッパ	742, 000	44, 914	6. 1%	2. 8%
ラテン・アメリカとカリブ海	617, 000	2, 026	0. 3%	0. 1%
北アメリカ	355, 000	5, 824	1. 6%	0. 4%
オセアニア	38, 000	497	1. 3%	0. 0%
合計	7, 162, 119	1, 596, 347	22. 3%	100. 0%

資料：地域人口/U.N., *World Urbanization Prospects. The 2012 Revision, 2013.(web ver.)*

ムスリム人口/ 表 2 の国別ムスリム人口を合計。

2013 年の推計においてもムスリム人口の多くが、アジア、アフリカの発展途上地域に在住しているものの、近年における欧米の先進諸国におけるムスリム人口の増加は注目すべき点である。2000 年と 2013 年を比べると、ヨーロッパのムスリム人口が世界に占める割合は、2. 4%から 2. 8%へと上昇している。ムスリム人口の高まる存在感は、「テロリズム」や「IS」との関連で取りざたされることが多いが、多文化主義や社会統合という将来の世界各地の社会システムのあり方を構想する上でも考慮しなければならない事柄である。

表 3 にあるように、ヨーロッパの OECD 諸国のほとんどではムスリム人口が全人口の 1%以上となっており、絶対数もフランス 280 万人、ドイツ 360 万人、イギリス 180 万人、スペイン・イタリアは各々 120 万人、オランダも 100 万人と膨大なムスリム人口を抱えている。その他の OECD 諸国も数十万人程度の人口を抱えており、合計すると 1500 万人程度のムス

リム人口となる。一方、北米のアメリカ、カナダは合わせて 580 万人、人口に占める比率は各々2%程度である。オセアニアのオーストラリア、ニュージーランドも人口の 1%を超えており、合わせて 45 万人程度のムスリム人口を擁している。これら欧米の OECD 諸国を合わせると、ムスリム人口は、2100 万人程度となっている。

**表 3. 世界のムスリム人口/地域別・各国別、2013 年**

国名	地域	人口 (千人)	ムスリム比率 (%)	ムスリム人口 (千人)
ソマリア	東アフリカ	10,496	99.0	10,391
コモロ		735	98.4	723
ジブチ		873	94.1	821
マイヨット		222	96.5	214
エリトリア		6,333	50.0	3,167
タンザニア		49,253	35.0	17,239
エチオピア		94,101	33.9	31,900
モザンビーク		25,834	9.0	2,325
マラウイ		16,363	20.0	3,273
モーリシャス		1,244	16.6	207
ウガンダ		37,579	12.1	4,547
マダガスカル		22,925	2.0	459
レユニオン		875	4.2	37
ケニア		44,354	8.0	3,548
ブルンジ		10,163	10.0	1,016
セイシェル		93	1.1	1
ルワンダ		11,777	13.0	1,531
ザンビア		14,539	3.5	509
ジンバブエ		14,150	1.0	142
チャド		中部アフリカ	12,825	57.0
カメルーン	22,254		20.0	4,451
中央アフリカ	4,616		10.0	462
コンゴ共和国	4,448		2.0	89
コンゴ民主共和国	67,514		10.0	6,751
赤道ギニア	757		4.1	31
ガボン	1,672		12.0	201

西サハラ*		567	100.0	567
アルジェリア		39,208	99.7	39,090
モロッコ		33,008	99.0	32,678
チュニジア		10,997	99.0	10,887
リビア	北アフリカ	6,202	96.1	5,960
エジプト		82,056	84.4	69,255
スーダン		37,964	68.4	25,967
南アフリカ		52,776	2.5	1,319
アンゴラ		21,472	0.7	150
ボツワナ	南部アフリカ	2,021	0.3	6
スワジランド		1,250	1.0	13
モーリタニア		3,890	99.1	3,855
ガンビア		1,849	90.0	1,664
セネガル		14,133	94.0	13,285
マリ		15,302	90.0	13,772
ニジェール		17,831	90.0	16,048
ギニア		11,745	85.0	9,983
シエラレオネ	西アフリカ	6,092	65.0	3,960
ブルキナファソ		16,935	60.5	10,246
ナイジェリア		173,615	50.5	87,676
コートジボアール		20,316	28.0	5,688
ギニア・ビサオ		1,704	42.0	716
リベリア		4,294	12.2	524
トーゴ		6,817	13.7	934
ガーナ		25,905	20.1	5,207
ベニン		10,323	24.4	2,519
モンゴル		2,839	5.0	142
中国	東アジア	1,385,567	1.5	20,784
台湾***		23,360	0.6	140
日本		127,144	0.1	127
モルジブ		345	100.0	345
アフガニスタン		30,552	99.0	30,246
イラン		77,447	98.2	76,053
パキスタン		182,143	96.1	175,039
バングラデシュ		156,595	88.3	138,273



ウズベキスタン	南部中央アジア	28,934	76.2	22,048
トルクメニスタン		5,240	87.2	4,569
タジキスタン		8,208	84.0	6,895
キルギスタン		5,548	60.8	3,373
カザフスタン		16,441	42.7	7,020
インド		1,252,140	12.3	153,512
スリランカ		21,273	7.0	1,489
ネパール		27,797	4.2	1,167
インドネシア	東南アジア	249,866	77.0	192,397
ブルネイ		418	80.4	336
マレーシア		29,717	60.4	17,949
シンガポール		5,412	14.9	806
フィリピン		98,394	5.1	5,018
タイ		67,011	9.0	6,031
ミャンマー		53,259	3.0	1,598
カンボジア		15,135	2.3	348
ベトナム*		91,680	0.1	92
東チモール		1,133	1.0	11
バーレーン	西アジア	1,332	82.4	1,098
イエメン		24,407	100.0	24,407
トルコ		74,933	97.5	73,060
パレスチナ**		4,326	87.0	3,764
イラク		33,765	96.0	32,414
サウジアラビア		28,829	94.0	27,099
ヨルダン		7,274	95.0	6,910
アラブ首長国連邦		9,346	62.0	5,795
カタール		2,169	83.0	1,800
アゼルバイジャン		9,413	87.0	8,189
オマーン		3,632	89.0	3,232
シリア		21,898	86.0	18,832
クウェート		3,369	74.0	2,493
レバノン		4,822	56.0	2,700
キプロス*		1,141	0.6	7
イスラエル	7,733	17.0	1,315	
グルジア	4,341	19.5	846	

マケドニア	東ヨーロッパ	2,107	32.0	674
ブルガリア		7,223	12.0	867
ロシア		142,834	16.0	22,853
ウクライナ		45,239	1.0	452
モルドバ		3,487	5.5	192
ルーマニア		21,699	0.3	65
スウェーデン	北ヨーロッパ	9,571	4.0	383
イギリス		63,136	2.8	1,768
デンマーク		5,619	3.7	208
ノルウェー		5,043	1.8	91
フィンランド		5,426	0.7	38
アルバニア	南ヨーロッパ	3,173	68.0	2,158
ボスニア・ヘルツェゴ ビナ		3,829	40.0	1,532
セルビア・(モンテネグ ロ)		9,511	3.2	304
モンテネグロ*		621	17.7	110
コソボ***		1,859	90.0	1,673
ジブラルタル**		29	4.0	1
クロアチア		4,290	1.3	56
ギリシア		11,128	5.0	556
イタリア		60,990	2.0	1,220
スロベニア		2,072	2.4	50
マルタ	429	0.7	3	
フランス	西ヨーロッパ	64,291	4.3	2,765
オランダ		16,759	6.0	1,006
リヒテンシュタイン		37	4.1	2
ベルギー		11,104	4.0	444
スイス		8,078	4.3	347
オーストリア		8,495	4.2	357
ドイツ		82,727	4.3	3,557
ルクセンブルグ		530	2.0	11
スペイン		46,927	2.5	1,173
アメリカ合衆国		北アメリカ	320,051	1.6
カナダ	35,182		2.0	704

スリナム	南アメリカ	539	13.5	73
ガイアナ		800	7.2	58
ブラジル		200,362	0.4	801
アルゼンチン		41,446	1.5	622
トリニダード・トバゴ	中米・カリブ海	1,341	7.0	94
パナマ		3,864	0.3	12
メキシコ		122,332	0.3	367
フィジー	オセアニア	881	6.3	56
ニュージーランド		4,506	1.0	45
オーストラリア		23,343	1.7	397
合計	世界人口	7,162,119	ムスリム人口	1,596,347

資料：人口/UN., *World Population Prospects The 2012 Revision Highlights*, 2013(web ver.)

ムスリム比率/主として、*Encyclopedia Britannica*, <http://www.britannica.com>(as of 2011) を利用。

CIA,*World Factbook 2012* (web ver.) および Richard P. Weekes, *Muslim Peoples: A World Ethnographic Survey*, 2nd ed.1984 を補助的に使用した。

(注) 上記資料によってムスリム比率が入手可能な国についてムスリム人口を算出した。

\*ムスリム比率は、*World Factbook 2012*(web ver.)による(2012/7/7)。

\*\*人口とムスリム比率は、*World Factbook 2012*(web ver.)による(2012/7/7)。

\*\*\*人口とムスリム比率は、*Encyclopedia Britannica*, <http://www.britannica.com>(as of 2011)

太字の国々は、イスラム協力機構加盟国またはオブザーバーである。

## 2. 日本のムスリム人口

ブリタニカの 2011 年版には日本のムスリム人口比率の記載があり、同書記載の 0.1% を採用すれば、2013 年の滞日ムスリム人口は約 13 万となる。ピュー・リサーチ・センターの 2011 年発行の推計では、2010 年の滞日ムスリム人口は、約 18 万 5 千（全人口の 0.1%）である。<sup>7</sup>

本稿では、前述のとおり、在留外国人統計を利用して推計した。この推計では、『平成 25 年版在留外国人統計』の第 1 表の在留外国人数を利用し、それぞれの国籍の人数に各国別のムスリム人口比率を掛け合わせた人口をまず算出した。更に在留資格の「日本人の配偶者等（日本人の配偶者または子）」の登録数が示されている場合には、成人であれば日本人の配偶者を有するムスリムと見なして、同様のムスリム人口比率を利用して、配偶者としてのムスリム人口（日本人ムスリム）を算出した。なお、成人の割合については、アジア

<sup>7</sup> 注 2. の資料。Pew Research Center, *The Future of the Global Muslim Population - Projections for 2010-2030*, January 27, 2011 による。因みに、同レポートによる 2030 年の滞日ムスリム人口推計は、17 万 1 千である。

地域出身の在留外国人人口の年齢構造を参照して、20歳以上の割合88.7%を使用して算出した。この他に、「不法残留者」として国籍が公表されているインドネシア、マレーシア、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム、中国などの外国人については、同様にムスリム人口比率を利用して、ムスリムの「不法残留者」を推計した。

以上の推計方法から、2012年末現在で、外国人ムスリム、88,937人、配偶者（日本人ムスリム）、7,622人、「不法残留者」のムスリム、2,566人である。そしてその他の日本人ムスリムについては、前稿で詳述したように、日本各地のモスクを訪問した折に遭遇してきた日本人ムスリムの数と外国人ムスリムの数とを対比した比率を想定して算出した。これまでのフィールド調査では、モスクに集まっている外国人ムスリムの10%にあたるような数の日本人ムスリムを見かけることはなかったことから、多くても5%までであろうと考え、上記の外国人ムスリムの約5%、4,500人を「その他の日本人ムスリム」として計上した。しかし、この中には「配偶者」として既に算出した日本人、とりわけ女性の日本人ムスリムをダブルカウントすることが考えられるため、その半分の2250人を「その他の日本人ムスリム」とした。それらすべてを合計して、滞日ムスリム人口は、101,375人となった（表4、4-1）。

ところで、2010年末の推計と2012年末の推計では、新たな在留管理制度の開始とともに、在留外国人統計が提供するデータにも若干の変化がある。前稿では、平成23年版の同統計の表1を利用し、本稿では平成25年版の同統計の表1を利用して、上記の推計を行った。前稿で使用した表には、短期滞在の外国人登録者も含まれているが、本稿で使用した表には短期滞在の在留外国人は含まれていない。そこで、2010年末のムスリム推計人口について、短期滞在のムスリム人口を推計してみると、3604人という数字が得られた。また、不法残留者の範囲についても、前稿では、フィリピン、マレーシア、シンガポール、スリランカ、タイの5カ国のみを取り上げていたが、本稿では、さらに中国、台湾も追加して集計した。これらの条件を本稿の推計に準じさせること、つまり、短期滞在のムスリムを除外し、不法残留者の範囲を広げて、2010年末の日本のムスリム人口推計を改めて実施してみたところ、2010年末現在の滞日ムスリム人口推計は、102,191人という数字が得られた（前稿では、105,565人と推計していた<sup>8</sup>）。従って、詳細にみれば、2010年末と2012年末を比較した場合、滞日ムスリム人口推計では約千人程度の減少が考えられるが、推計人口の概数に影響を及ぼす結果ではないことを確認した次第である。

以上の結果から、現在の日本におけるムスリム人口を概算してとらえる場合、2010年末と同じく、2012年末現在についても、筆者は「外国人ムスリムが約10万人、日本人ムスリムが約1万人、あわせて約11万人」を日本のムスリム人口総数として考えている。

---

<sup>8</sup> 拙稿「世界と日本のムスリム人口 2011年」（前掲論文）。

表4. 日本のムスリム人口推計/2012年末現在

国名	在留外国人人数	外国人ムスリム人口	日本人の配偶者等の在留外国人	日本人の配偶者等の在留外国人ムスリム	(左の内、成人ムスリム数)	在留外国人ムスリムの日本人配偶者(ムスリム)
ソマリア	5	5	0			
コモロ	2	2	0			
ジブチ	7	7	0			
マイヨット	*					
エリトリア	31	16	2	1	1	1
タンザニア	326	114	90	32	28	28
エチオピア	327	111	40	14	12	12
モザンビーク	39	4	2	0	0	0
マラウイ	50	10	7	1	1	1
モーリシャス	64	11	11	2	2	2
ウガンダ	404	49	125	15	13	13
マダガスカル	75	2	17	0	0	0
レユニオン	*				0	0
ケニア	503	40	66	5	5	5
ブルンジ	10	1	2	0	0	0
セイシェル	4	0	2	0	0	0
ルワンダ	38	5	3	0	0	0
ザンビア	83	3	6	0	0	0
ジンバブエ	94	1	10	0	0	0
チャド	3	2	0	0	0	0
カメルーン	328	66	87	17	15	15
中央アフリカ	7	1	0	0	0	0
コンゴ共和国	30	1	0	0	0	0
コンゴ民主共和国	275	28	18	2	2	2
赤道ギニア	*				0	0
ガボン	20	2	0		0	0
西サハラ	*				0	0

アルジェリア	162	162	19	19	17	17
モロッコ	390	386	110	109	97	97
チュニジア	300	297	63	62	55	55
リビア	35	34	5	5	4	4
エジプト	1308	1104	99	84	74	74
スーダン	196	134	16	11	10	10
南アフリカ	542	14	73	2	2	2
アンゴラ	27	0	2	0	0	0
ボツワナ	31	0	0	0	0	0
スワジランド	3	0	0	0	0	0
モーリタニア	14	14	1	1	1	1
ガンビア	22	20	5	5	4	4
セネガル	348	327	87	82	73	73
マリ	114	103	24	22	19	19
ニジェール	17	15	11	10	9	9
ギニア	258	219	77	65	58	58
シエラレオネ	44	29	6	4	3	3
ブルキナファソ	30	18	11	7	6	6
ナイジェリア	2377	1200	573	289	257	257
コートジボアール	104	29	16	4	4	4
ギニア・ビサオ	2	1	1	0	0	0
リベリア	21	3	7	1	1	1
トーゴ	28	4	7	1	1	1
ガーナ	1729	348	238	48	42	42
ベニン	41	10	10	2	2	2
モンゴル	4837	242	517	26	23	23
中国	652555	9788	43771	657	582	582
台湾	22773	137	2546	15	14	14
モルジブ	41	41	12	12	11	11
アフガニスタン	1609	1593	22	22	19	19
イラン	3996	3924	357	351	311	311
パキスタン	10597	10184	715	687	609	609
バングラデシュ	8622	7613	382	337	299	299
ウズベキスタン	938	715	70	53	47	47
トルクメニスタン	37	32	1	1	1	1

タジキスタン	70	59	1	1	1	1
キルギスタン	227	138	26	16	14	14
カザフスタン	199	85	23	10	9	9
インド	21653	2655	400	49	43	43
スリランカ	8427	590	717	50	45	45
ネパール	24069	1011	502	21	19	19
インドネシア	25530	19658	2216	1706	1514	1514
ブルネイ	41	33	3	2	2	2
マレーシア	7848	4740	548	331	294	294
シンガポール	2135	318	251	37	33	33
フィリピン	202974	10352	33122	1689	1498	1498
タイ	40130	3612	7974	718	637	637
ミャンマー	8045	241	451	14	12	12
カンボジア	2862	66	158	4	3	3
ベトナム	52364	52	1702	2	2	2
東チモール	34	0	2	0	0	0
バーレーン	13	11	0	0	0	0
イエメン	46	46	3	3	3	3
トルコ	2528	2465	462	450	400	400
パレスチナ	58	58	5	5	4	4
イラク	78	75	6	6	5	5
サウジアラビア	716	673	6	6	5	5
ヨルダン	147	140	18	17	15	15
アラブ首長国連邦	57	35	1	1	1	1
カタール	17	14	1	1	1	1
アゼルバイジャン	55	48	4	3	3	3
オマーン	29	26	2	2	2	2
シリア	261	224	28	24	21	21
クウェート	25	19	3	2	2	2
レバノン	88	49	12	7	6	6
キプロス	19	0	6	0	0	0
イスラエル	499	85	110	19	17	17
グルジア	36	7	2	0	0	0
マケドニア	32	10	8	3	2	2
ブルガリア	393	47	43	5	5	5

ロシア	7295	1167	1253	200	178	178
ウクライナ	1452	15	341	3	3	3
モルドバ	144	8	45	2	2	2
ルーマニア	2185	7	545	2	1	1
アルバニア	61	41	10	7	6	6
ボスニア・ヘルツェゴビナ	29	12	3	1	1	1
セルビア・(モンテネグロ)	24	1	5	0	0	0
モンテネグロ	11	2	3	1	0	0
セルビア	134	4	13	0	0	0
コソボ	9	8	2	2	2	2
ジブラルタル	*				0	0
クロアチア	121	2	14	0	0	0
スロベニア	65	2	8	0	0	0
マルタ	13	0	2	0	0	0
リヒテンシュタイン	6	0	0	0	0	0
スリナム	6	1	1	0	0	0
ガイアナ	8	1	1	0	0	0
ブラジル	190581	762	19519	78	69	69
アルゼンチン	2722	41	350	5	5	5
トリニダード・トバゴ	71	5	10	1	1	1
パナマ	42	0	9	0	0	0
フィジー	181	11	42	3	2	2

(注) \*は、在留外国人統計に記載のない国。

表4-1. 表4. の合計欄およびその他のムスリム人口の合計

外国人ムスリム人口	日本人の配偶者等の在留外国人ムスリム	(左の内、成人ムスリム数)	在留外国人ムスリムの日本人配偶者(ムスリム)	不法残留の外国人ムスリム	その他の日本人ムスリム	滞日ムスリム推計人口  合計
88,937	(8593)	(7622)	7,622	2,566	2,250	101,375



表4-2. 不法残留の外国人ムスリム数の内訳 (2013年1月1日現在)

不法残留外国人数 (国籍)	不法残留の外国人ムスリム数 (国籍)
	<u>合計 2,566 人</u>
7730 (中国)	116 (中国)
4047 (台湾)	243 (台湾)
1084 (スリランカ)	76 (スリランカ)
2192 (マレーシア)	1324 (マレーシア)
1304 (シンガポール)	194 (シンガポール)
5722 (フィリピン)	292 (フィリピン)
3558 (タイ)	320 (タイ)
1110 (ベトナム)	1 (ベトナム)

### 3. まとめにかえて

現在、およそ16億人のムスリム人口が、将来的にはどのくらいの規模になるであろうか。2025年と2050年のムスリム人口について、国連の「世界人口推計2012年」により各国推計人口(2025年と2050年の中位推計人口)をベースとして推計した。その結果を提示した表5.をみると、2025年と2050年には、世界のムスリム人口は、それぞれ19億人と25億人になるものと推計される。

最近になって、ピュー・リサーチ・センターが最新の宗教人口推計を発表した。<sup>9</sup> それによれば、2050年の世界のムスリム人口推計は、27億6千万である。同センターの推計では、2050年の世界人口が約93億人となっており、従って、世界人口に占める割合は、29.7%となっている。

上記のようなムスリム人口の世界的な増加が実際にあるのか否かは、その年になるまで誰にもわからないが、これまでのイスラーム社会の人口増加動向を考慮すれば、世界におけるムスリム人口の絶対数の着実な増加と、世界人口にしめる割合の上昇そのものは、継続すると考えられる。

一方、日本のムスリム人口は、欧米の先進諸国に比べると、人口数や国内人口にしめる割合も低いのが現状であるが、われわれの調査研究から見ても、国内に「ムスリム・コミュニティ」が根付きつつあるのは確かである。<sup>10</sup> 政府や地方自治体が模索している「多文

<sup>9</sup> *The Future of World Religions: Population Growth Projections, 2010-2050, Why Muslims Are Rising Fastest and the Unaffiliated Are Shrinking as a Share of the World's Population* (April 2, 2015), [http://www.pewforum.org/files/2015/03/PF\\_15.04.02\\_ProjectionsFullReport.pdf](http://www.pewforum.org/files/2015/03/PF_15.04.02_ProjectionsFullReport.pdf)

<sup>10</sup> 店田 廣文『日本のモスク：滞日ムスリムの社会的活動』山川出版社、2015年。

化共生」施策を考える上でも、日本のムスリム人口の動向を視野に入れていくことが望まれる。因みに前述のピュー・リサーチ・センターによる、日本のムスリム人口に関する将来推計は、2050年については全人口の0.3%となっており、約31万という滞日ムスリム人口推計が報告されている<sup>11</sup>（この時点の日本人口は、1億778万として推計されている）。現在の10万前後の推計に比べれば、約3倍であるが、筆者自身は、滞日ムスリム人口の将来推計までは行っておらず、今後このような量的増加と人口比率の上昇があるのかについては判断できない。近年の外国人労働者受入政策の見直しの動向などを考慮すれば、若干大きな変動は予想されるものの、中長期的な滞日ムスリム人口の推計は難しい。しかし、日本に長期にわたって定住するムスリム人口が増加する傾向にあることは確認されており、今後も、滞日ムスリム人口の存在感が高まっていくことは間違いないであろう。

表5. 世界のムスリム人口の将来推計（2013/2025/2050年）

地域	2013年		2025年		2050年	
	ムスリム人口（千人）	対全ムスリム人口比	ムスリム人口（千人）	対全ムスリム人口比	ムスリム人口（千人）	対全ムスリム人口比
アフリカ	463,313	29.0%	604,423	31.6%	963,243	38.4%
アジア	1,079,772	67.6%	1,255,408	65.6%	1,496,100	59.6%
ヨーロッパ	44,914	2.8%	44,234	2.3%	41,116	1.6%
ラテン・アメリカとカリブ海	2,026	0.1%	2,213	0.1%	2,399	0.1%
北アメリカ	5,824	0.4%	6,394	0.3%	7,318	0.3%
オセアニア	497	0.0%	567	0.0%	689	0.0%
ムスリム人口合計	1,596,347	100.0%	1,913,239	100.0%	2,510,865	100.0%
世界人口（千人）	7,162,119		8,083,413		9,550,945	
ムスリム人口比率	22.3%		23.7%		26.3%	

資料：2025年、2050年の各国人口

/ U.N., *World Population Prospects. The 2012 Revision, 2013.*(web ver.)

ムスリム人口

/ 各年の人口にムスリム人口比率をかけて、算出。ムスリム人口比率は、2013年時点の比率を使用した。

<sup>11</sup> <http://www.pewforum.org/2015/04/02/religious-projection-table/2050/number/all/> (2015年4月6日参照)。この推計によると、各年の滞日ムスリム人口推計は、20万（2010年）、20万（2020年）、24万（2030年）、27万（2040年）である。比率は、2010～2040年までは、0.2%である。

付記：本資料は、科学研究費基盤研究（C）課題番号 15K03886「滞日ムスリムの生活世界の変容とムスリム・コミュニティの持続的発展」（研究代表者・店田廣文）による研究成果の一部である。